

埼玉地区ハイキングご案内

…埼玉の小京都 嵐山溪谷紅葉まつり を満喫しましょう…

令和6年10月5日

今年の夏の猛暑・酷暑は如何お過ごしだったでしょうか。今年のハイキングは比企郡嵐山町の嵐山溪谷です。比企丘陵の豊かな自然と清流の溪谷が美しい景観を造り上げた嵐山町。その景観が京都嵐山に似ていることから命名され、隣の小川町とともに「埼玉の小京都」と云われています。木曾義仲や畠山重忠ゆかりの地、川越児玉往還の菅谷宿としても繁栄。多彩な史跡めぐりと大自然の紅葉を楽しみましょう。

東京・神奈川・千葉地区の皆さまも大勢の参加をお待ちいたしております。

1. 実施日 11月19日(火) 小雨決行 <予備日は11月21日(木)>
2. 行き先 埼玉県 比企郡 嵐山町 (途中からの参加・リタイアは自由です)
3. コース概略 (約4時間30分)
武蔵嵐山駅(東武東上線)集合 ⇒ (10分)鬼鎮神社 ⇒ (25分)嵐山史跡の博物館 ⇒ (5分)畠山重忠公像 ⇒ (25分)木曾義仲産湯の清水 ⇒ (17分)嵐山溪谷 ⇒ (30分)武蔵嵐山駅 解散
4. 集合場所・時間
武蔵嵐山駅(東武東上線)改札口 午前10時頃
5. 持参品 **弁当**(駅、コース付近にはコンビニ、食堂等が無いので武蔵嵐山駅到着までにご用意下さい)、飲み物、雨具、保険証、常備薬など
6. 参加される方は、11月15日(金)までに、幹事にご連絡をお願いいたします。

[連絡先はこちら](#)



嵐山溪谷の紅葉



鬼鎮神社



畠山重忠公像

鬼鎮神社(きちんじんじゃ)

全国でも珍しい鬼を大切にしている神社

節分祭では「福はうち、鬼はうち、悪魔そと」の掛け声で豆をまきます。

1182年、畠山重忠公が住む菅谷館跡の鬼門に厄除けとして創建されたのが始まりとも言われています。

境内のいたるところに「鬼」の姿を見ることができ、拝殿脇には金棒があります。まさに「鬼」が主役の神社です。強さの象徴である「鬼」は勝利の神様として、また、自分の心を強くしてくれる神として全国から多くの方が訪れます

「鬼」のご利益は？ 鬼は人間を超えた強さの象徴として祀られており、勝利の神様として勝負運アップ・商売繁盛・家内安全などにパワーを与えてくれると言われています。

嵐山史跡の博物館

嵐山史跡の博物館は、史跡「菅谷館跡」や比企地域の中世城館跡をはじめとする貴重な文化財が展示されています。(館内に休憩場所あり)

展示室(入館料 100円)

埼玉県の中世(平安時代末期から戦国時代の終わりまで)を対象として、(1)当館が立地する菅谷館に居住していたといわれる武蔵武士の畠山重忠、(2)武士の館とくらし、(3)県内の中世城館跡、(4)石造物からみた中世に生きた人々の信仰などをテーマとし、展示されています。最新の出土資料や研究成果を、写真パネルや年表なども活用しながら、わかりやすく紹介しています。

すがややかたあと

菅谷館跡

比企丘陵のほぼ中央、都幾川の清流を眼下に望む菅谷館跡(すがや・やかたあと)は、鎌倉時代に武蔵武士の畠山重忠が居住した所と伝えられています。重忠以後は、わずかな文献[「梅花無尽蔵(ばいかむじんぞう)」や「東路の津登(つと)」など]に記されているだけで、詳しい変遷を明らかにしませんが、戦国時代には数度にわたる改築を受けて城郭として整備拡大したものと思われます。今日見られる遺構は、戦国時代の城郭の姿を示しているものです。

昭和48年に国指定史跡に指定され、平成20年3月には「比企城館跡群菅谷館跡」と指定名称が変更されました。

平成29年4月6日には、日本城郭協会より、「続日本100名城」に認定されました。

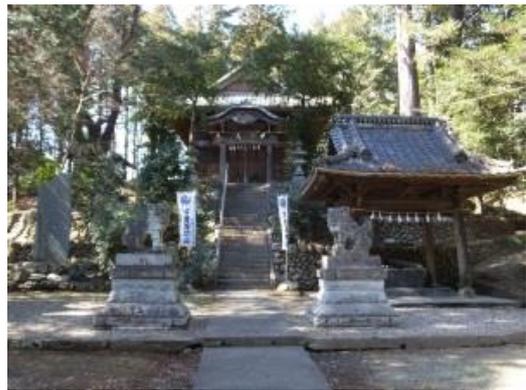
「畠山重忠」(はたけやましげただ)

畠山重忠は、鎌倉幕府に仕えた有力御家人のひとり。その人物像は「坂東武士の鑑」(ばんどうぶしのかがみ)と評され、智勇兼備なだけでなく、眉目秀丽(びもくしゅうれい)な姿であったと伝えられています。2022年(令和4年)放送のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」では、俳優の「中川大志」(なかがわたいし)さんが演じ、イメージ通りだと大きな評判を呼びました。

「木曾義仲」(きそよしなか)うぶゆのしみず

木曾義仲は、久寿元年(1154)に父、源義賢の居館である大蔵館にほど近い鎌形であると伝えられています。源氏の氏神として祀られている鎌形八幡神社の境内には、義仲誕生の際に産湯にしたと伝えられる清水が現在も水を湛えています。

久寿2年(1155)、父の義賢は、大蔵館に攻め込んだ、甥の源義平によって討ち取られ、2歳の駒王丸(義仲の幼名)は、母の小枝御前と共に信濃国木曾谷の中原兼遠を頼って落ち延びました。



千手堂のアンモナイト

民家の石垣にアンモナイトの化石が埋まっている様子を見る事が出来るそうです。

